

日本通運の国際航空輸送 フレッシュ・コンテナ



フレッシュ・コンテナとは

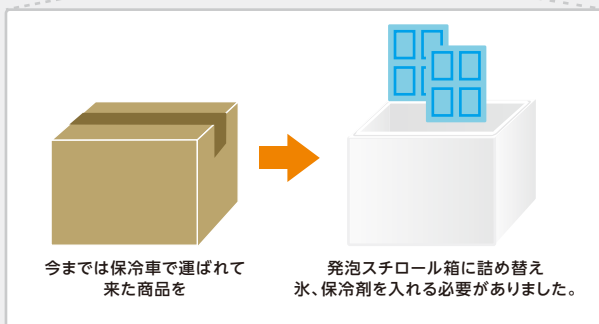
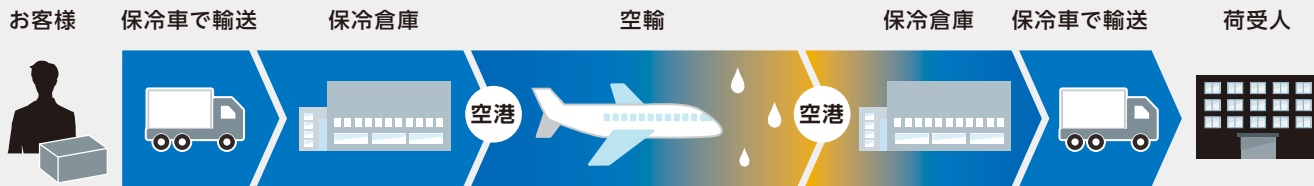
鮮度保持を実現する、生鮮・食料品専用保冷コンテナ輸送サービス

これまで梱包のみで保冷を維持していた空港間輸送に専用保冷コンテナを使用。
当社フレッシュ・コンテナによる輸送をご利用いただくことで**より質の高いコールドチェーンが実現可能**です。(+5℃、-10℃、-20℃の3温度帯がご選びいただけます)



従来の輸送

空輸中のコールドチェーンを保つために保冷梱包が必要。



従来の輸送のデメリット

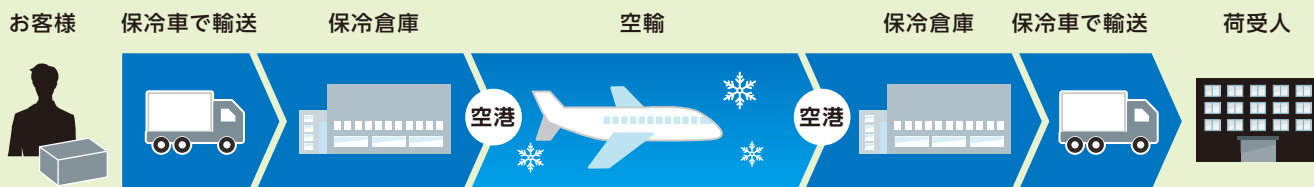
作業負荷

コスト

品質維持難

フレッシュ・コンテナ

専用保冷コンテナを利用。**途切れないコールドチェーン**を実現。



フレッシュ・コンテナのメリット

作業負荷の削減

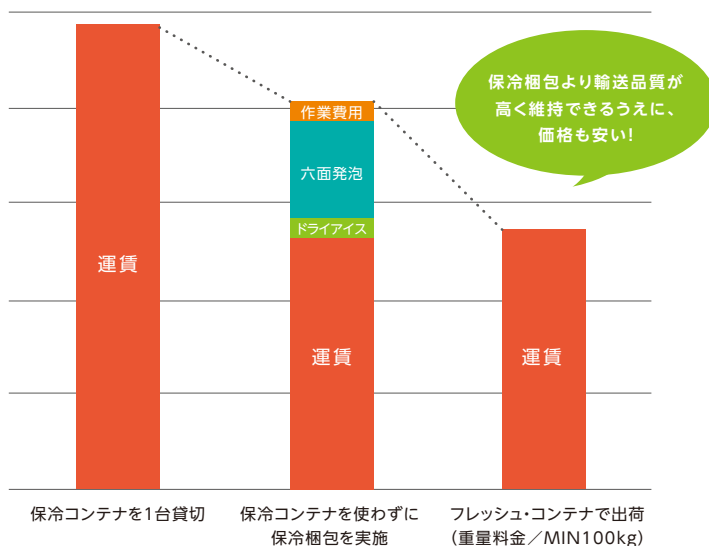
梱包費用 コスト減

高品質維持

コストメリット比較

右記は従来の輸送方法とフレッシュ・コンテナのコスト比較のグラフになります。

フレッシュ・コンテナは少量からご利用いただけるので低コストにて高品質な輸送の実現が可能です。



フレッシュ・コンテナご利用事例

羽田/成田から台北、香港、バンコク、ホーチミン、クアラルンプール、シンガポール、ジャカルタに向けてサービスを展開中です。

